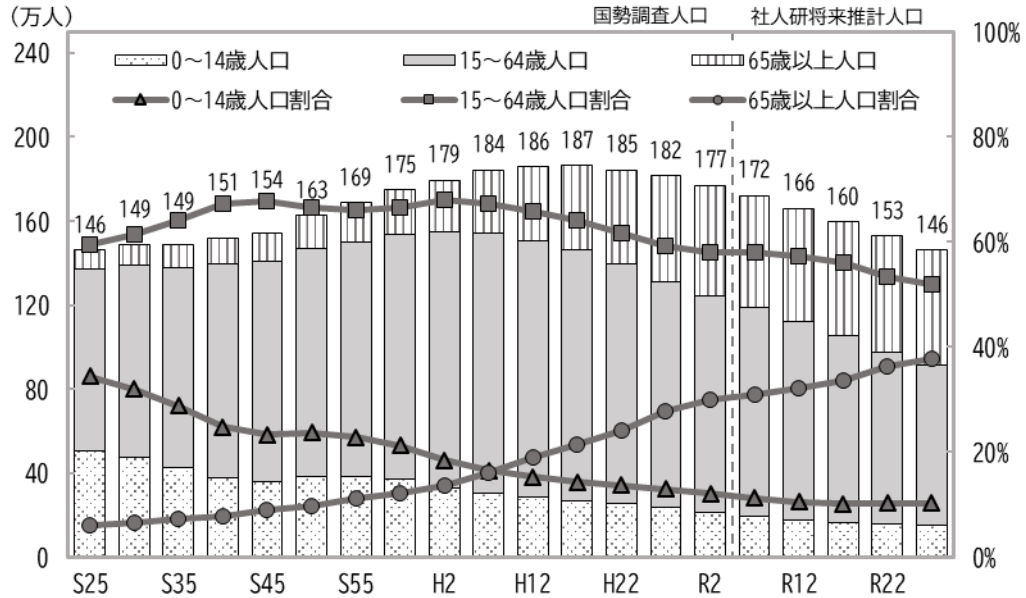


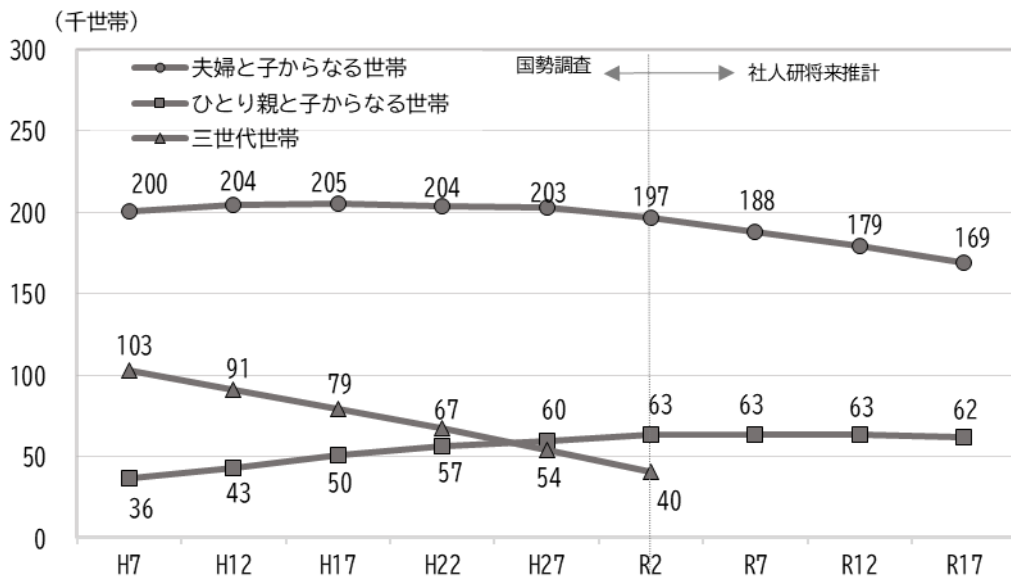
## 教育を取り巻く現状に関する資料

【図表 1】年齢3区分別人口の推移（三重県）



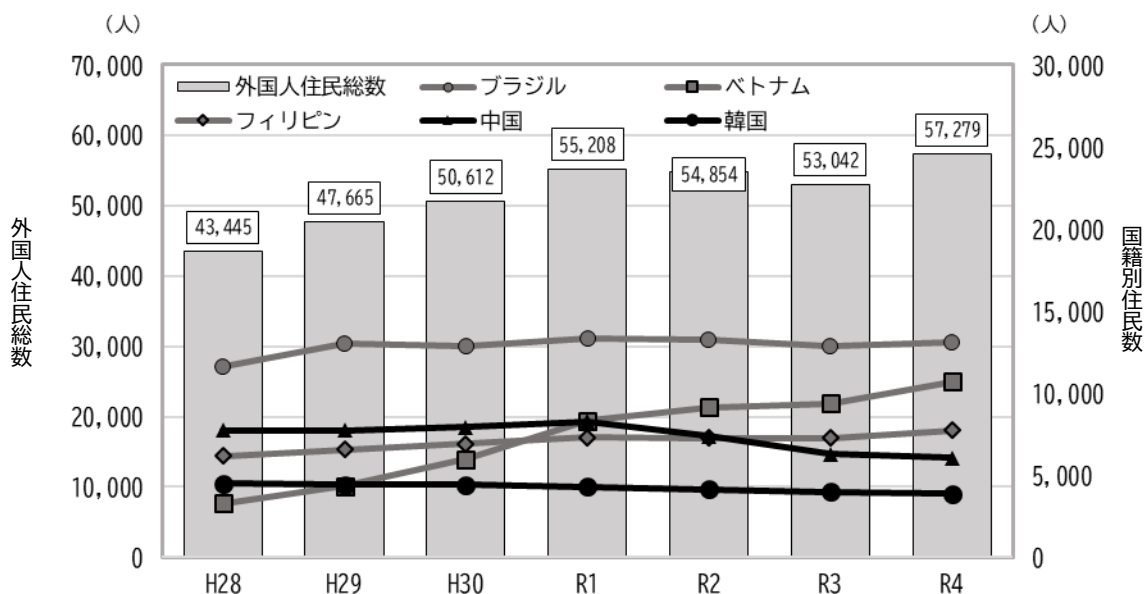
出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

【図表 2】家族類型別一般世帯数の推移（三重県）



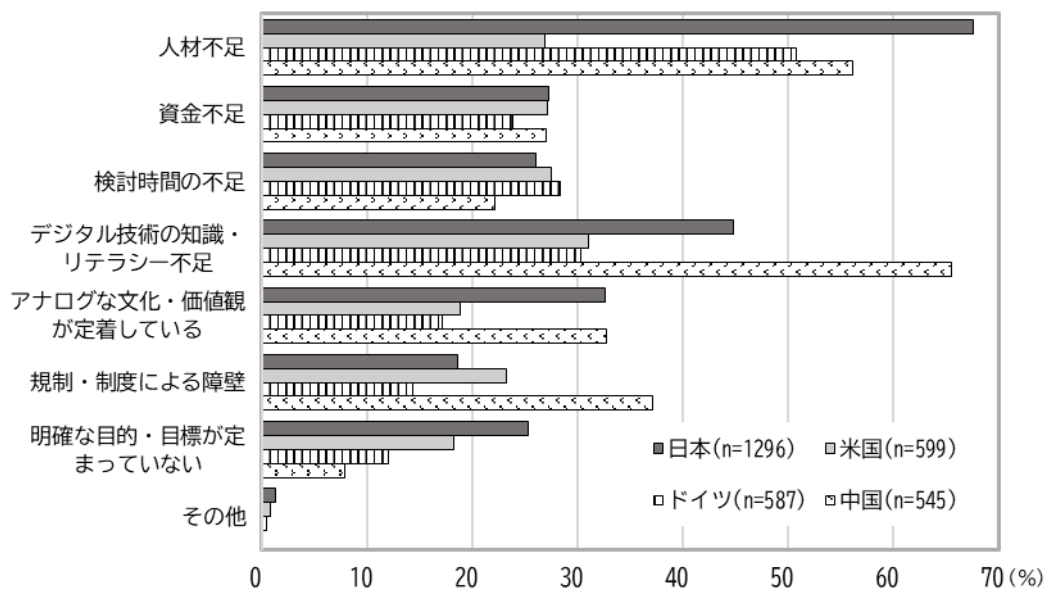
出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数将来推計(都道府県)」

【図表 3】外国人住民数の推移（三重県）



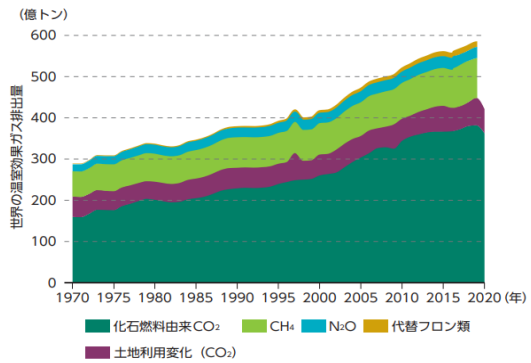
出典：三重県「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【図表 4】デジタル化を進める上での課題や障壁

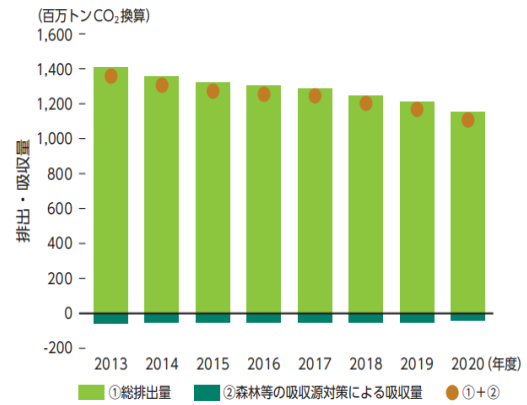


出典：総務省「令和4年版情報通信白書」

【図表5】世界の温室効果ガスの排出量の推移 (国内)

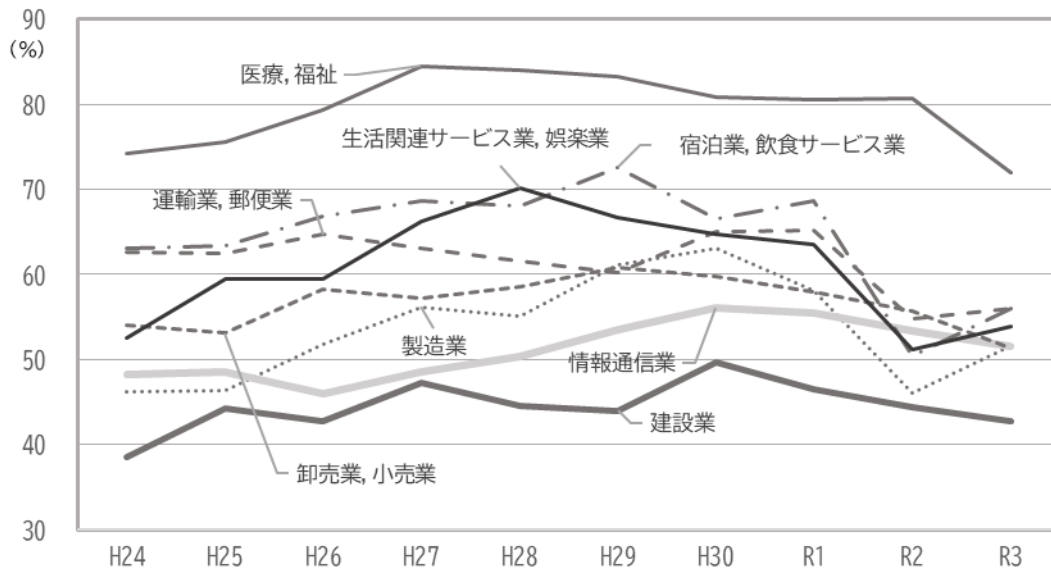


注：2020年のデータはCO<sub>2</sub>のみ入手できるとし、他のガスについては掲載されていない。



出典：環境省「令和4年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」

【図表7】中途採用実績のある企業割合の推移（全国）



出典：厚生労働省「令和4年版厚生労働白書」

【図表 8】「意識・行動面を含めた仕事に必要な能力等」に対する需要の推計（全国）

56 の能力等に対する需要

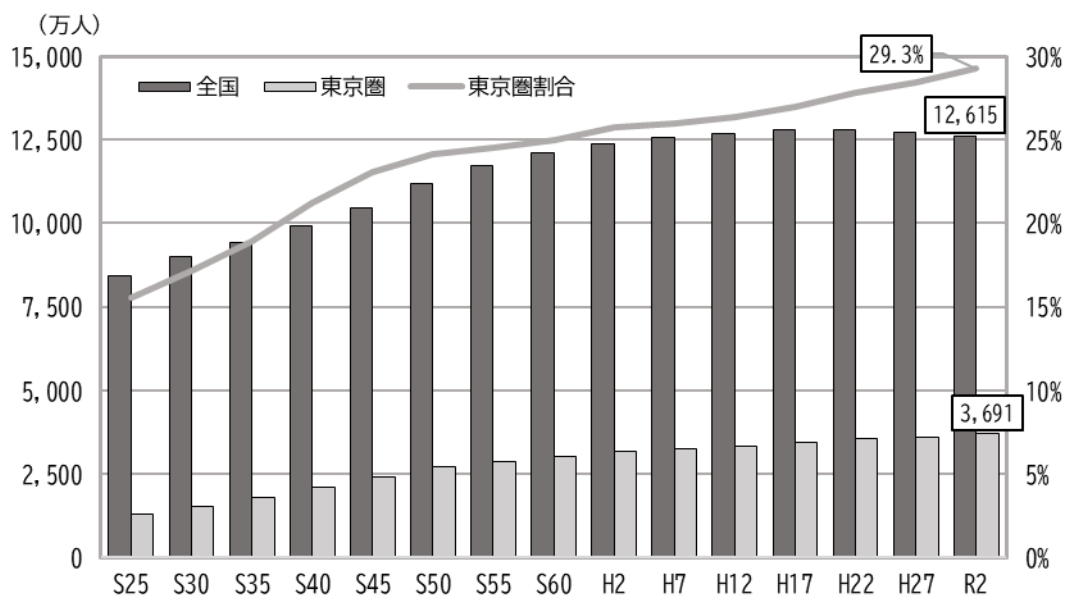
2015 年		2050 年	
注意深さ・ミスがないこと	1.14	問題発見力	1.52
責任感・まじめさ	1.13	的確な予測	1.25
信頼感・誠実さ	1.12	革新性※	1.19
基本機能（読み、書き、計算、等）	1.11	的確な決定	1.12
スピード	1.10	情報収集	1.11
柔軟性	1.10	客観視	1.11
社会常識・マナー	1.10	コンピュータスキル	1.09
粘り強さ	1.09	言語スキル：口頭	1.08
基盤スキル※	1.09	科学・技術	1.07
意欲積極性	1.09	柔軟性	1.07
⋮	⋮	⋮	⋮

※基盤スキル：広く様々なことを、正確に、早くできるスキル

※革新性：新たなモノ、サービス、方法等を作り出す能力

(注)各職種で求められるスキル・能力の需要度を表す係数は、56 項目の平均が 1.0、標準偏差が 0.1 になるよう調整  
出典：経済産業省「未来人材ビジョン」（令和 4 年 5 月）

【図表 9】全国の人口に占める東京圏の割合



出典：「デジタル田園都市国家構想総合戦略〈参考資料〉」

【図表 10】全国学力・学習状況調査の平均正答率の全国平均との差の推移（三重県）

調査区分	小学校					中学校				
	H29	H30	R1	R3	R4	H29	H30	R1	R3	R4
国語A	▲1.2	▲0.6	0.4	▲0.6	▲1.1	▲0.5	▲0.8	▲1.1	▲1.6	▲0.8
国語B	▲0.5	▲1.1				▲1.5	▲1.5			
算数A・数学A	▲1.2	▲0.7	0.1	▲0.9	▲1.0	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5
算数B・数学B	▲1.3	▲1.4				▲0.8	▲1.2			
理科		▲1.5			▲0.7		▲0.1			▲1.2
英語								0.0		

※令和元年度から国語A・国語Bが国語に、算数A・算数Bが算数に、数学A・数学Bが数学に変更となっています。

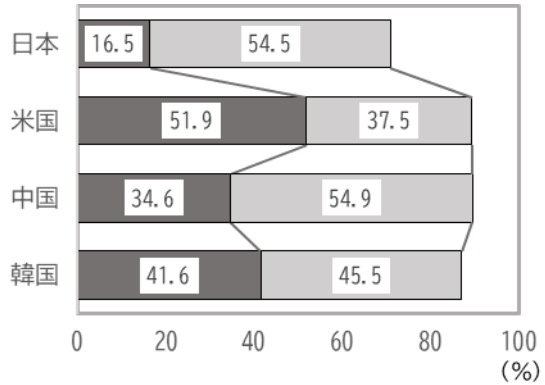
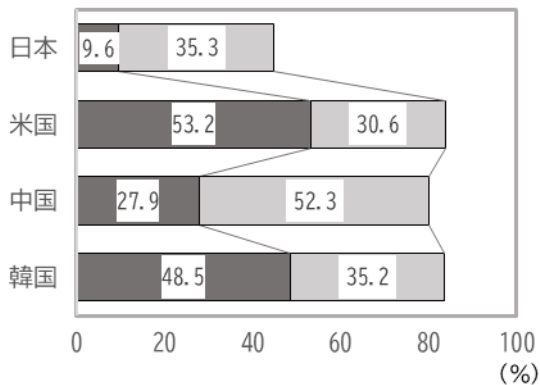
※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による学校教育への影響を考慮し、調査が実施されませんでした。

出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

【図表 11】高校生の心と体の健康に関する意識調査（国別）

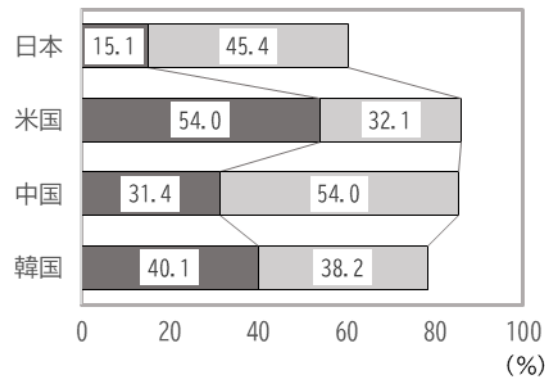
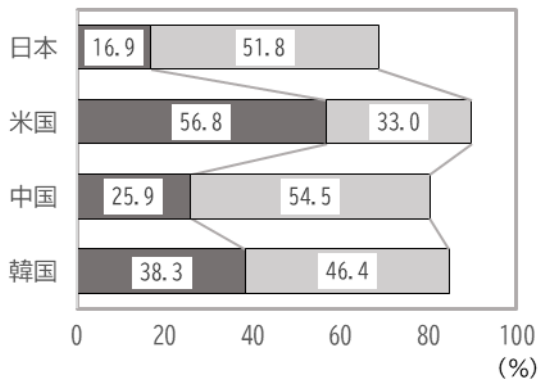
価値のある人間だと思う

人とうまく協力できるほうだと思う



辛いことがあっても乗り越えられると思う

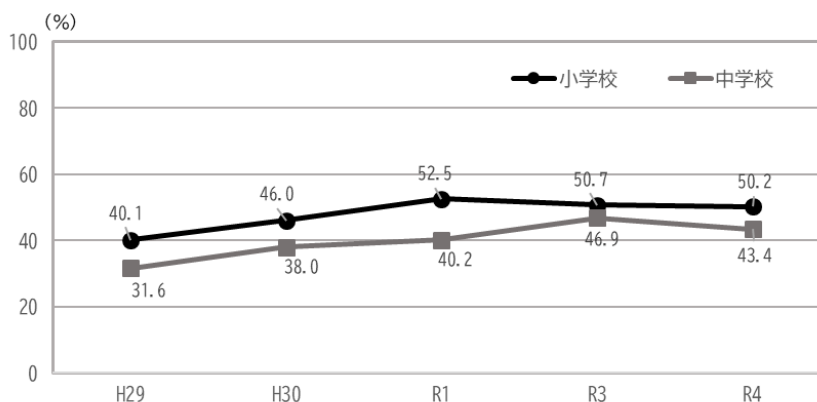
努力すれば大体のことができると思う



■そうだ □まあそうだ

出典：国立青少年教育振興機構「高校生の心と体の健康に関する意識調査」（平成30年3月）

【図表 12】 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合の推移（三重県）

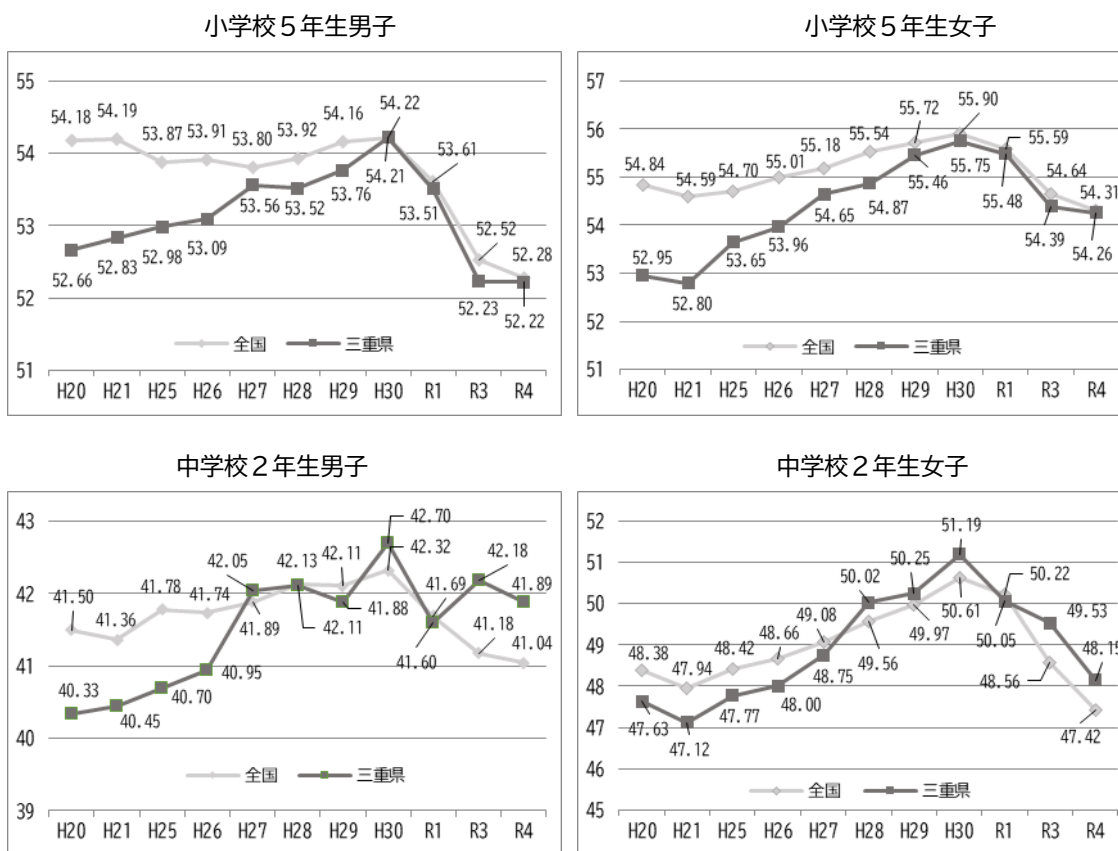


※質問「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」について、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合の合計

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による学校教育への影響を考慮し、調査が実施されませんでした。

出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

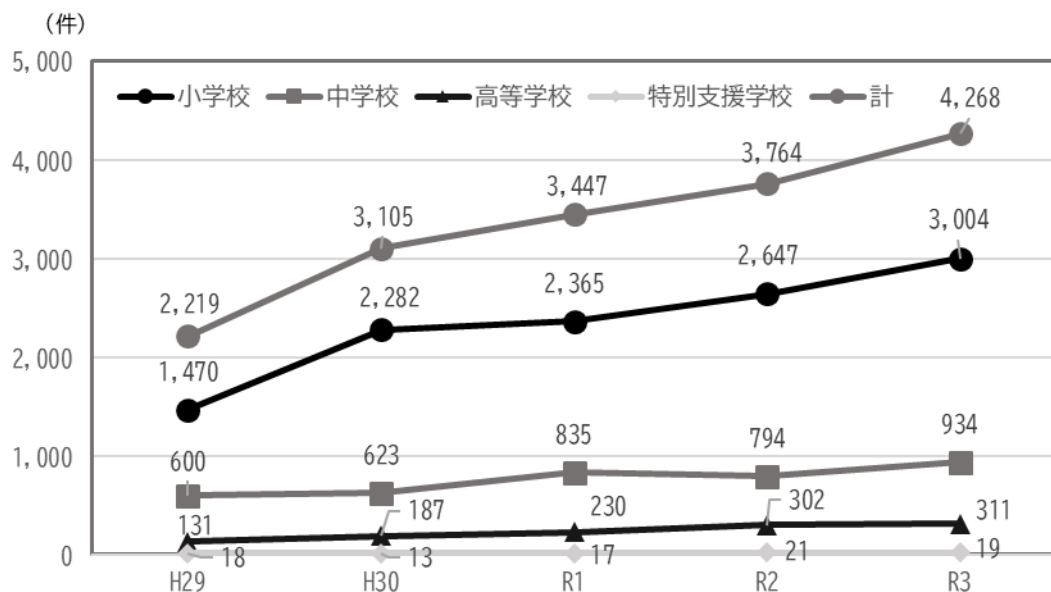
【図表 13】 体力・運動能力調査の体力合計点の推移（三重県）



※令和2年度は調査が中止されました。

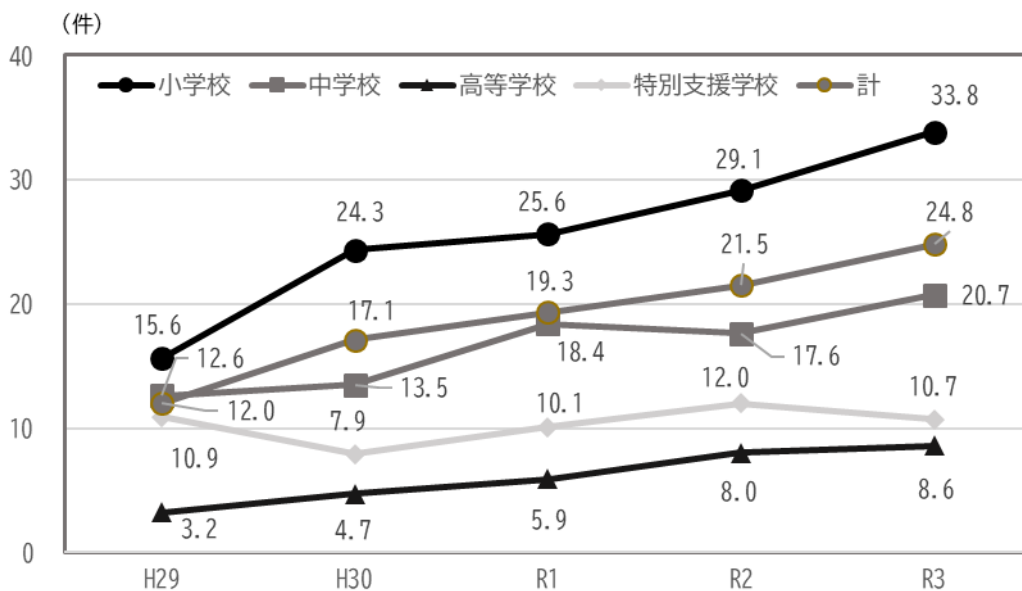
出典：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

【図表 14】 いじめの認知件数の推移（三重県）



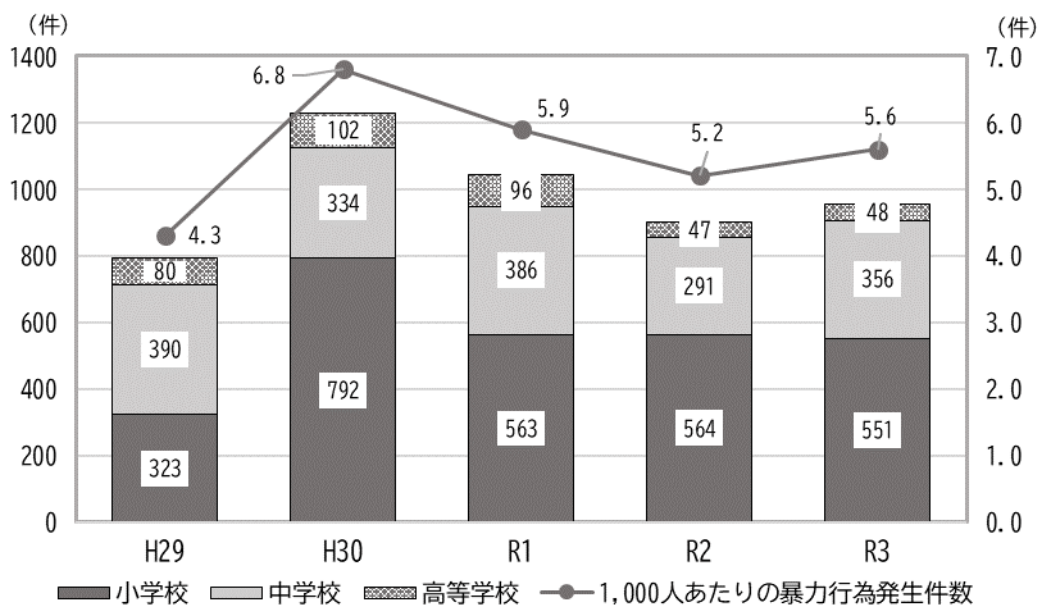
出典：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」

【図表 15】 児童生徒 1,000 人あたりのいじめの認知件数の推移（三重県）



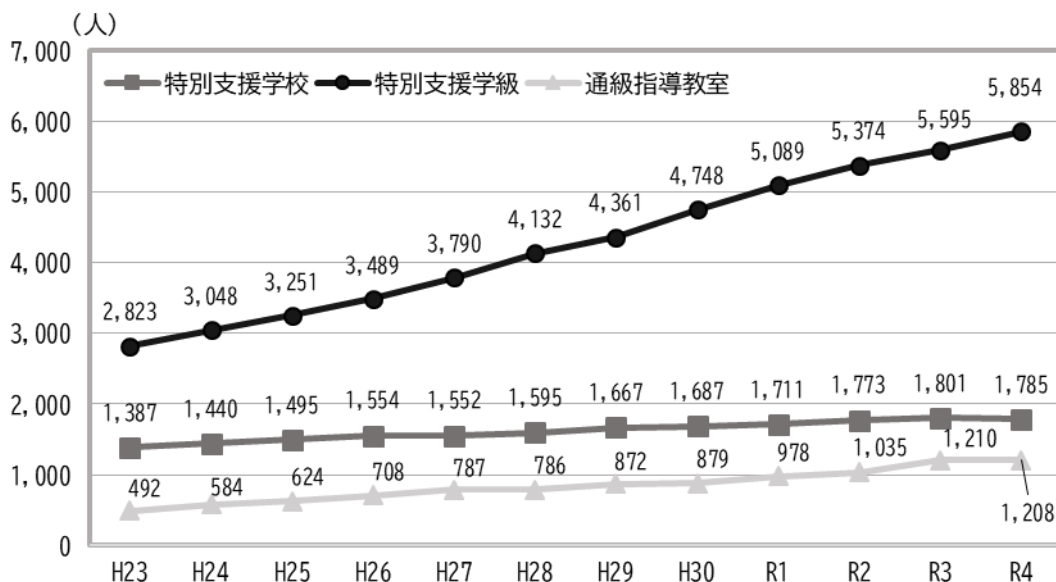
出典：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」

【図表 16】 暴力行為発生件数の推移（三重県）



出典：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」

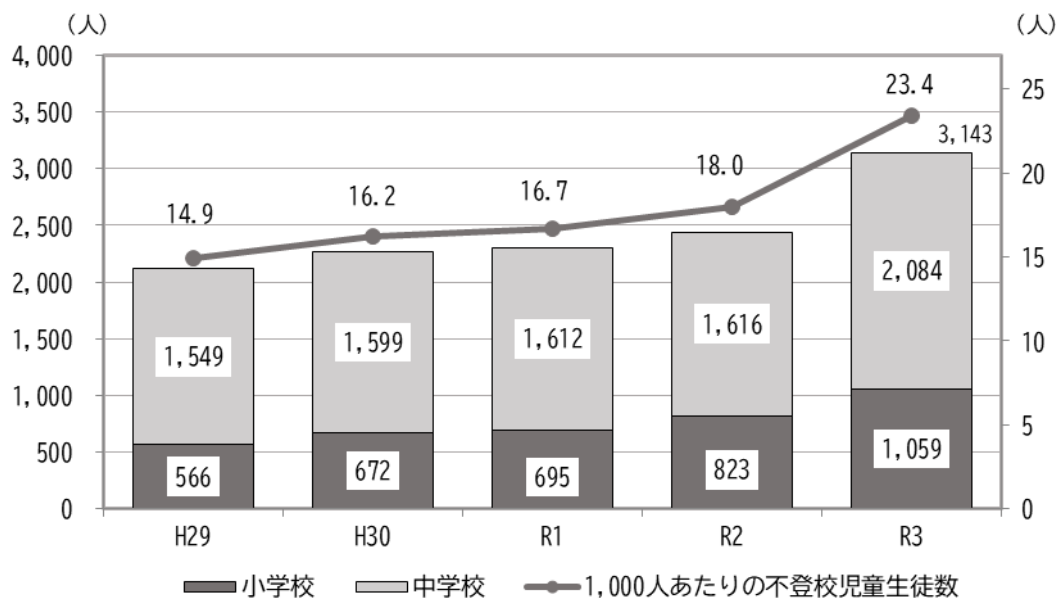
【図表 17】 特別支援学校の児童生徒数・特別支援学級の児童生徒数・通級による指導を受けている児童生徒数の推移（三重県）



出典：三重県教育委員会調べ

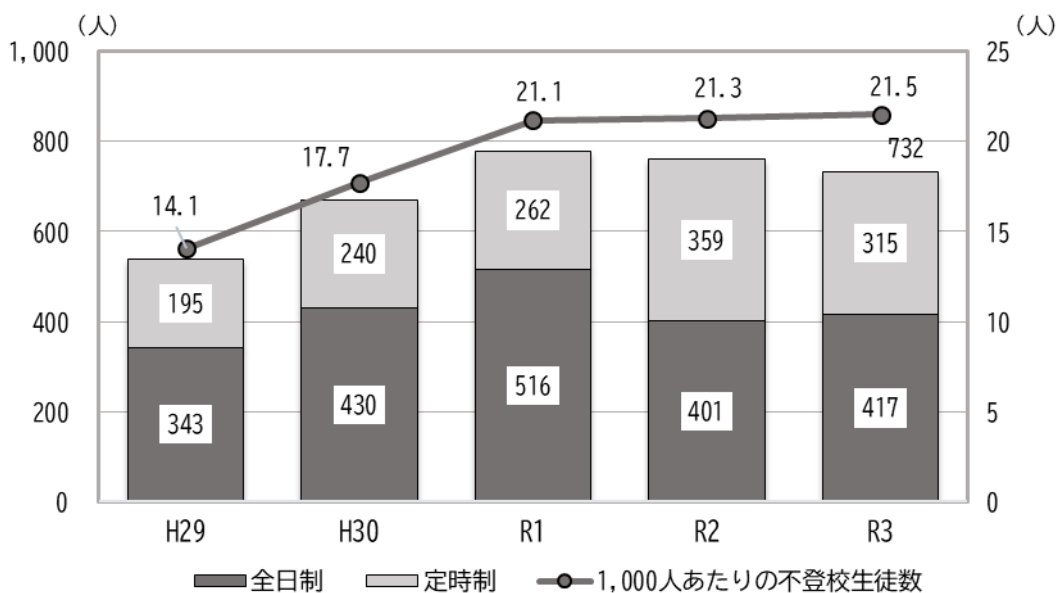


【図表 18】 不登校児童生徒数（小学校・中学校）の推移（三重県）



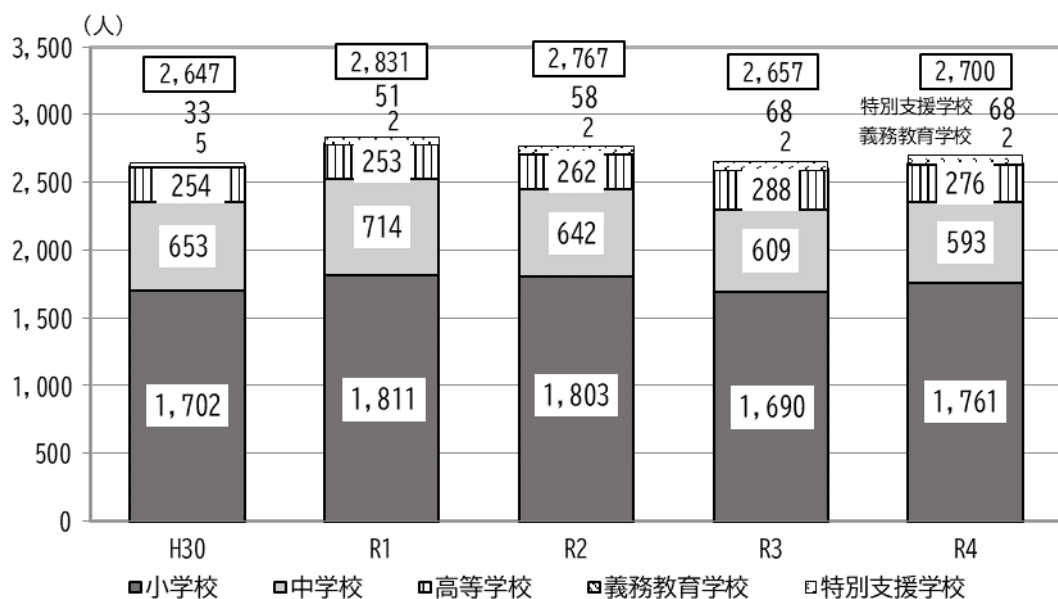
出典：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」

【図表 19】 不登校児童生徒数（高等学校）の推移（三重県）



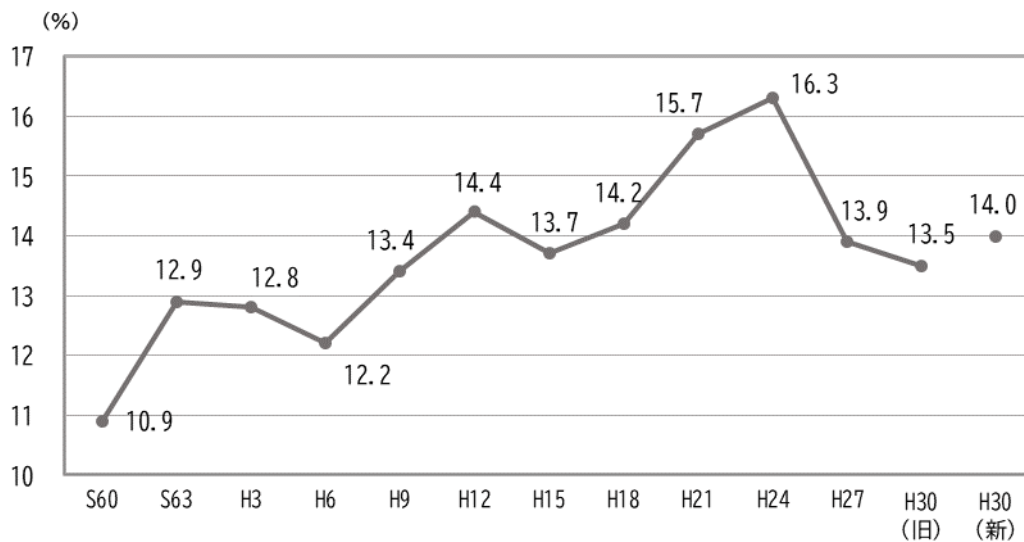
出典：三重県教育委員会調べ

【図表 20】日本語指導が必要な外国人児童生徒数の推移（三重県）



出典：三重県教育委員会調べ

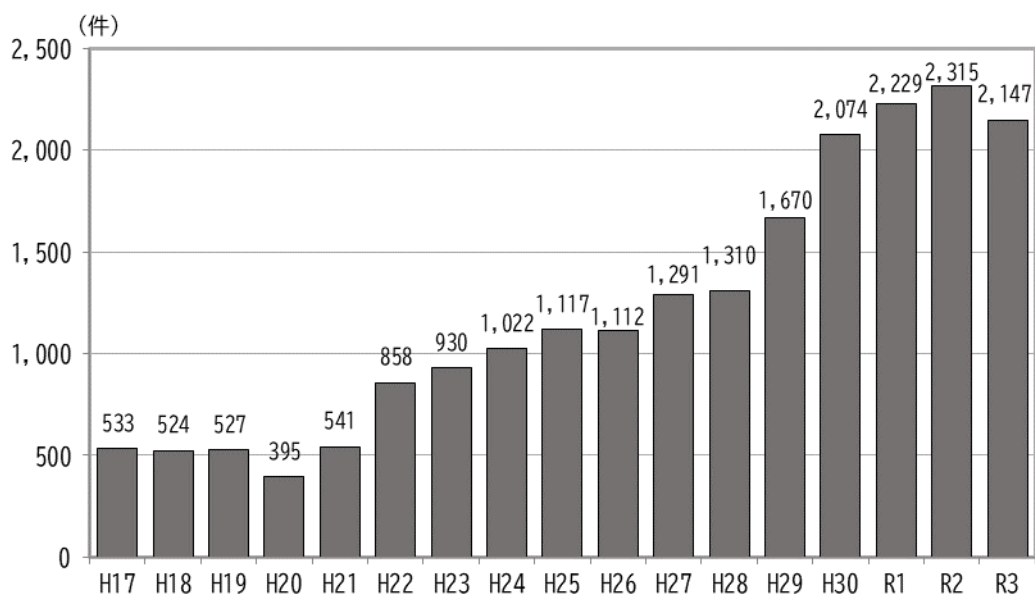
【図表 21】子どもの貧困率の年次推移（全国）



※H30年の(新)は、H27年に改定されたOECDの所得定義に基づくものです。

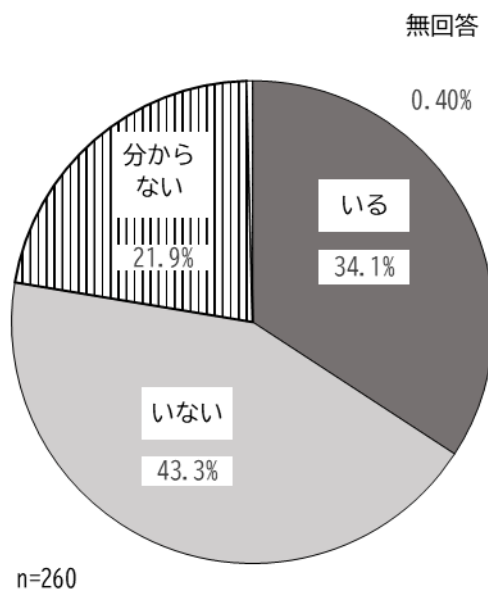
出典：厚生労働省「国民生活基礎調査」

【図表 22】 児童虐待相談対応件数の年次推移（三重県）



出典：三重県子ども・福祉部調べ

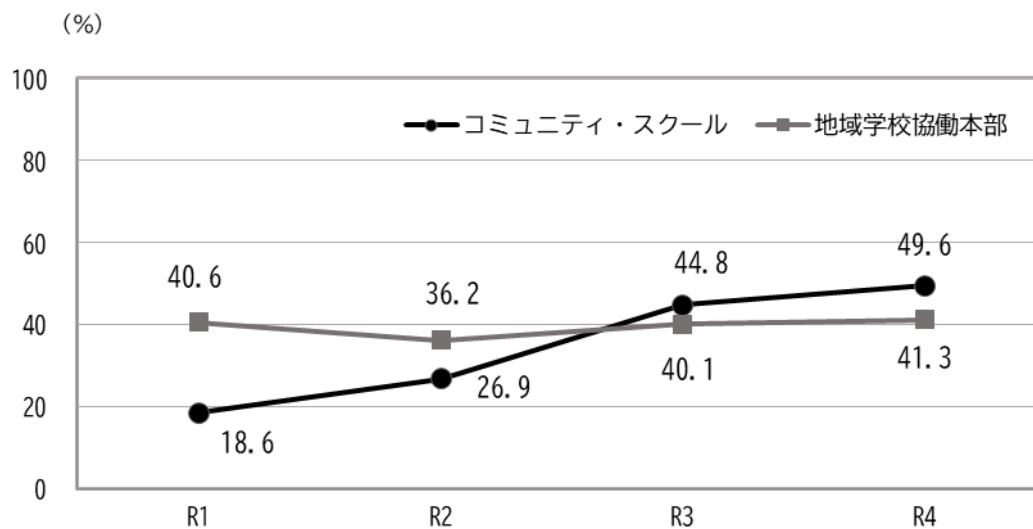
【図表 23】 「ヤングケアラー」の定義に該当すると思われる子どもの有無（全国）



※小学校に対する「ヤングケアラーの定義をみて、現在、貴校にヤングケアラーと思われる（可能性も含めて）子どもはいますか」という質問への回答の状況

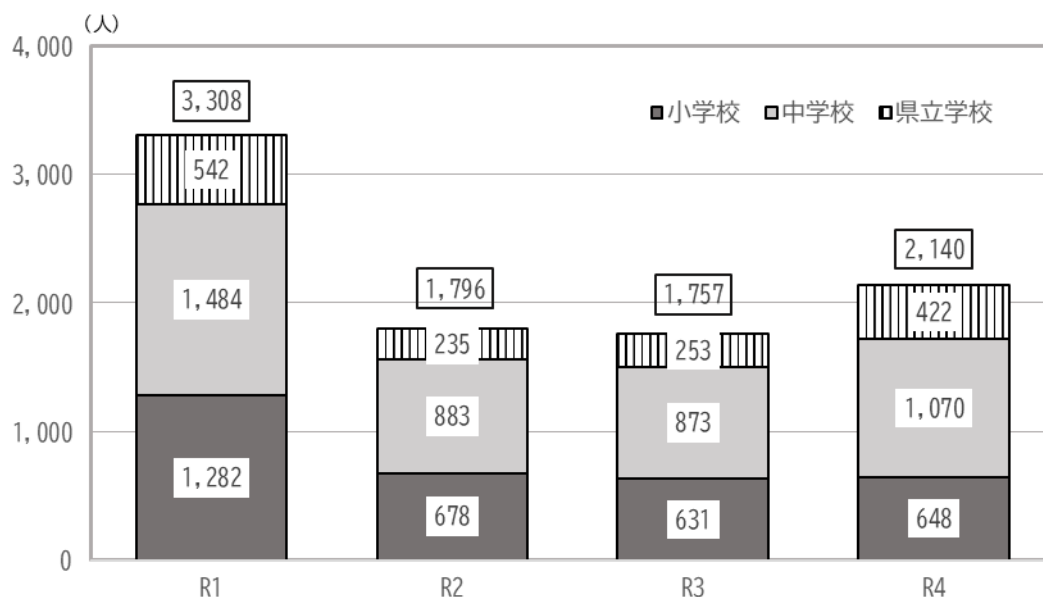
出典：株式会社日本総合研究所「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」（令和4年3月）

【図表 24】コミュニティ・スクールの導入率と地域学校協働本部の整備率の推移（三重県）



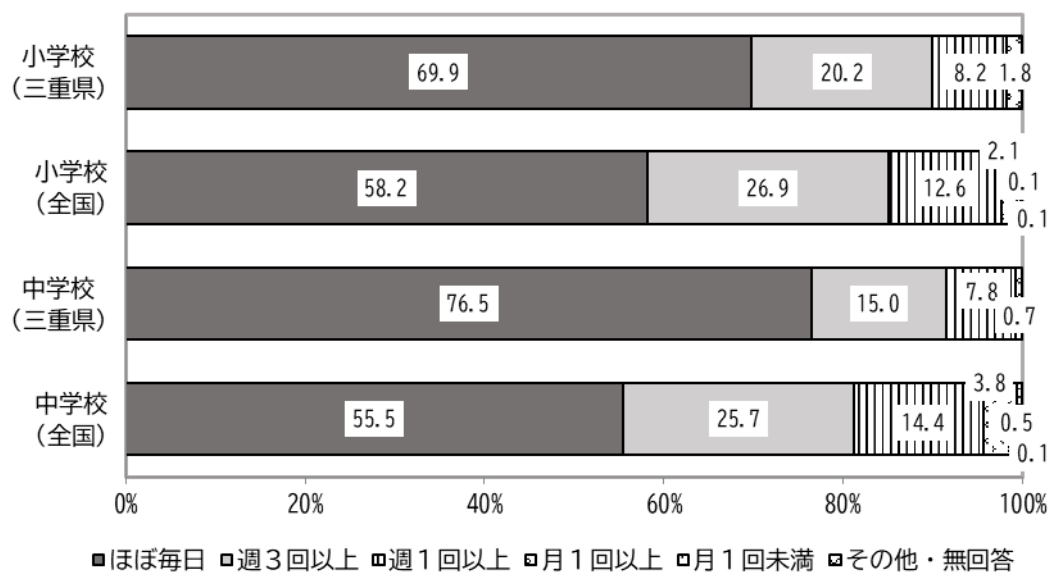
出典：文部科学省「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」

【図表 25】時間外労働が月 45 時間を超える教職員数の月平均人数の推移（三重県）



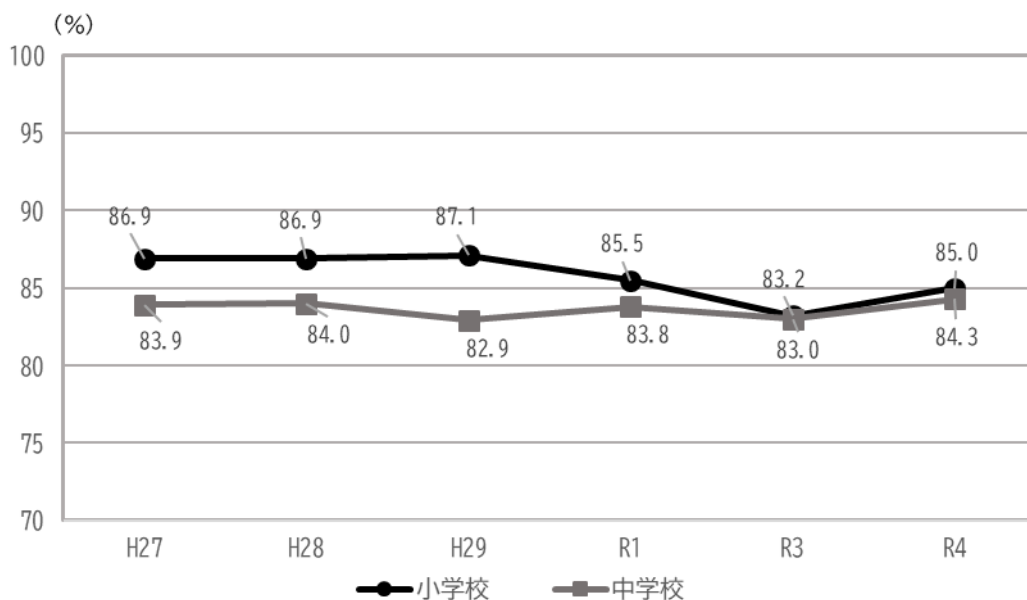
出典：三重県教育委員会調べ

【図表 26】 I C T を活用した授業頻度の割合（三重県）



出典：文部科学省「令和4年度全国学力・学習状況調査」

【図表 27】 学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合の推移（三重県）

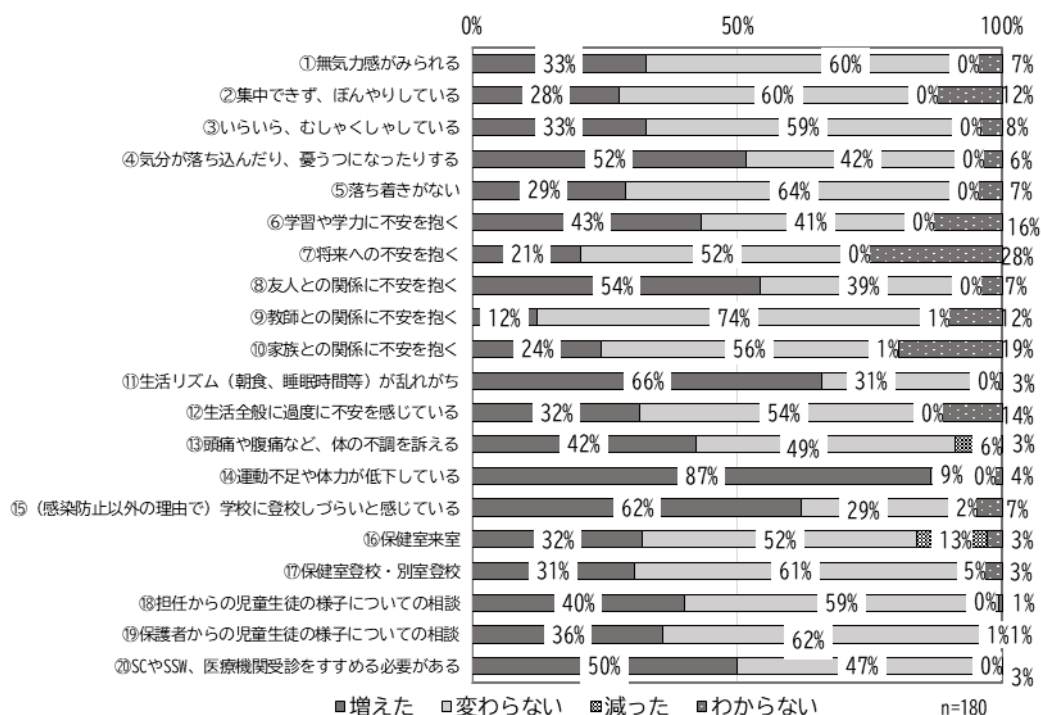


※質問「学校に行くのは楽しいと思う」について、「当てはまる」、「どちらからといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合の合計

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による学校教育への影響を考慮し、調査が実施されませんでした。

出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

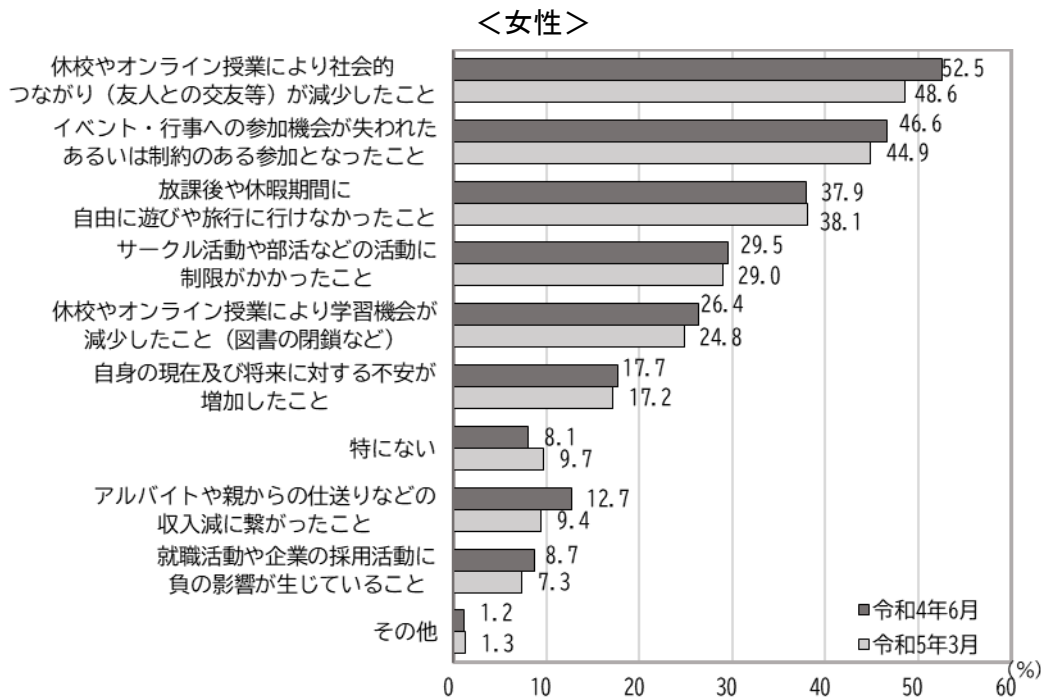
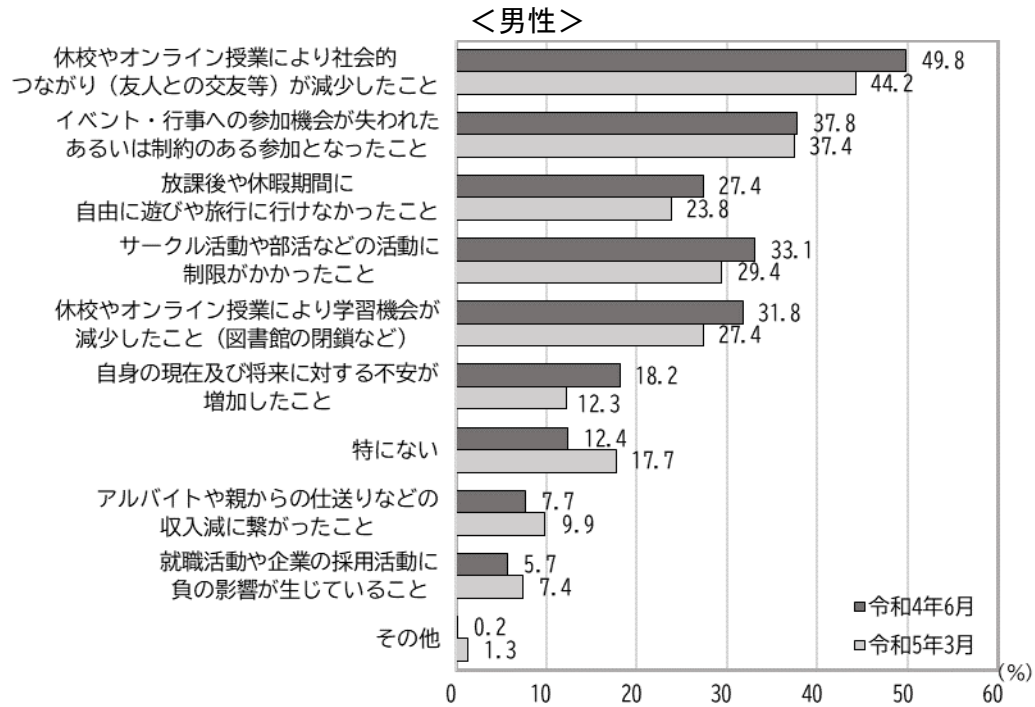
【図表 28】新型コロナウイルス感染症の影響と思われる児童生徒の変化・様子（三重県）



※数値は、コロナ禍前と比較した児童生徒の変化（「増えた」等）について、変化があると感じている養護教諭の割合であり、変化がある児童生徒の割合ではありません。

出典：三重県教育委員会調べ（令和4年度）

【図表 29】 コロナ禍での不利益・不満（学生）（全国）



出典：内閣府「第6回新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」